



男女共同参画関連講演会

日時： 2009年11月20日（金） 16:00～17:00  
会場： 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター  
C棟1階オーディトリウム

# 「任期制の是非と男女間格差について」

大竹 文雄 先生

大阪大学社会経済研究所（教授）



## 紹介：

大竹文雄先生は、長年にわたり日本の所得・賃金の分布に関心を寄せ、国際的研究状況を参照しつつ、経済的諸問題について多数の実証研究の成果をあげてこられました。

今回のご講演では、男女雇用機会均等法のように男女で差別を禁じる法的な整備が進んでいるにもかかわらず、男女間の賃金昇格格差や昇進格差がなぜ残っているのか、任期制の雇用が研究者の労働環境にどのように影響しているのか、成果報酬と年功賃金制度の比較等について、最新のご研究内容を含めてご紹介いただきます。

## 略歴：

1961年生まれ。1983年 京都大学経済学部卒業。1985年 大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。大阪大学経済学部助手、大阪大学社会経済研究所 助教授を経て、現在 大阪大学社会経済研究所、教授。大阪大学博士（経済学）。著書：『日本の不平等』（日本経済新聞社、2005年：日経・経済図書文化賞、サントリー学芸賞、エコノミスト賞）、『経済学的思考のセンス』（中公新書、2005年）、など多数。2008年 日本学士院賞受賞。

ホスト： 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 発生ゲノミクス研究チーム 杉本 亜砂子 TL

ご参加について：参加費は無料です。CDBのIDをお持ちでない方は、A棟1階にて入館手続きをお済ませの上、会場へお越しください。

お問い合わせ：理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 学術集会担当 遠山 陽子  
Tel: 078-306-3010 (ext: 1137) E-mail: cdb-mtg@cdb.riken.jp